

第13回 銀座書齋入居ビル清掃活動リポート
2019年4月13日(土)実施

英語道場子課程弟子
K.H.
2019年5月1日(水)提出

第13回 銀座書齋入居ビル・清掃活動

2019年4月13日(土) 実施

No. 1

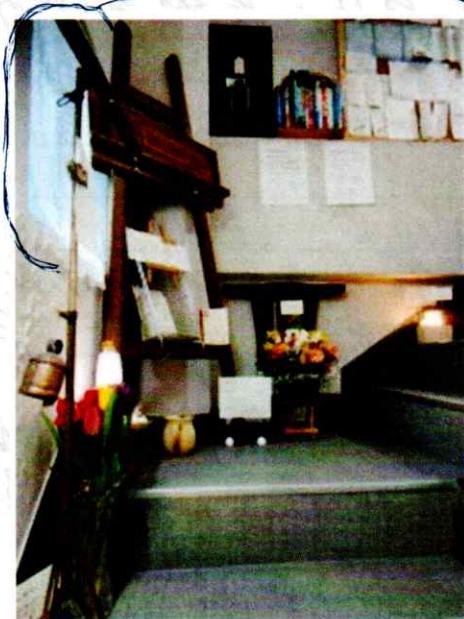
Date 2019.4.25

今回の清掃活動は、担当日として担当させて頂き、2回目です。前回、2018年12月に清掃させて頂いた時は、まだ、1階の中華そば屋さんがオープン準備中であった事と、清掃スタート時間がレッスン後だったので、1人で清掃する時間が長かた様に感じました。

今回は、多くの方に声をかけて頂き、樂しく明るい時間となりました。受講生、M.H.さん、S.I.さん、弟子のH.K.さん、中華そば屋さんの従業員の方々、飲み物を扱う業者の方々、近くにお住まいの婦人など、さわやかな笑顔と挨拶、なによりも、「ありがとうございます。」と一面識のある方、ないうちから声をかけて下さり、嬉しかったことと清掃活動を通して、様々の方々と接する事で「温かみを感じる事ができ、幸せなひと時を過させて頂きました。

<1> 銀座書齋入居ビル清掃

- 6:45 ① すべての窓を開け、屋上からビルの1階玄関入口の空気の入れ替えをしました。



※左写真の4階から5階の間にあら窓はお手紙等が飛んでしまう可能性がある為窓を開けない様ご指導頂きました。

- ② 銀座書齋に入室し、ほうきとクリーリー、お水をくみバケツをおかりしました。



- ③ 屋上へ掃除道具移動。
④ 清掃活動カート → 清掃場所の記録表の石屋認。

2019年4月より、弟子H.K.さんが作成した清掃活動ノート、弟子M.V.さんが作成した清掃場所記録表のおかげで清掃場所、引き継ぎ事項が明確でした。

7:00 レッスンが始まってから、銀座書齋で学ぶうち、1階中華そば屋さんの従業員のち、搬入業者のちどの通路のさまたげになりない様埃をかけない様に注意しました。

- ① 4階から1階玄関入口まで先に掃き掃除をしました。
- ② その後、屋上から4階まで掃きほうまくごみを集めました。

8:00 屋上から超電水(電解アルカリイオン水)を床にふきかけて水に濡れしたブラシで汚れを浮かびあがらせ、タオルで拭く流れを1階玄関入口まで行いました。

10:00 トイレ掃除、ドア、窓、スツール置き、くつ置き、マット、ポストと超電水をかけて、タオルで拭いていきました。

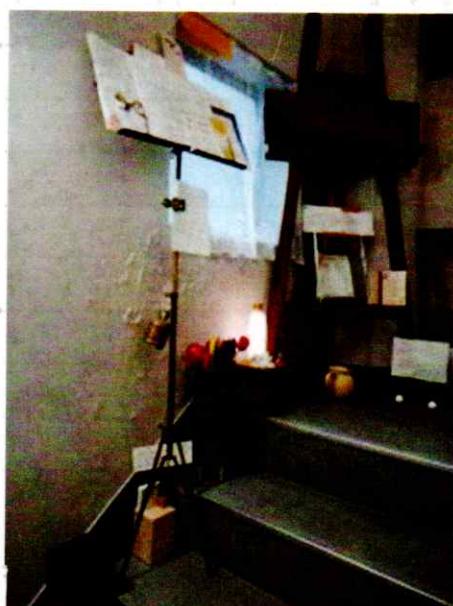


私の得意分野は左上写真の場所です。置いたある場所の移動時に物を落としたしないからです。

左下の写真の場所は、先生の大目にしている飾りものを割ってしまい、自分の危機意識の低さ、デリカシーのなさ、細かいのがけりもよい自分を身にしみてよく知る機会となりました。

清掃終了後、先生におわびし、接着剤でくっつけて直すために、自宅に持ち帰る機会を見付けて頂き、次の稽古まで時間を頂きました。

先生が、神聖美を源泉とする美意識の下、シリ単位で飾られたデコレーションを移動して掃除した後、どのように戻して…のか、わざりなくなくてしまうのか、左下写真の場所でした。



今後は、しっかり目に焼き付けて基の場所に戻せる様に細心の注意を払って参ります。

動いた箇所
接着剤をつけすぎが原因では
いました。



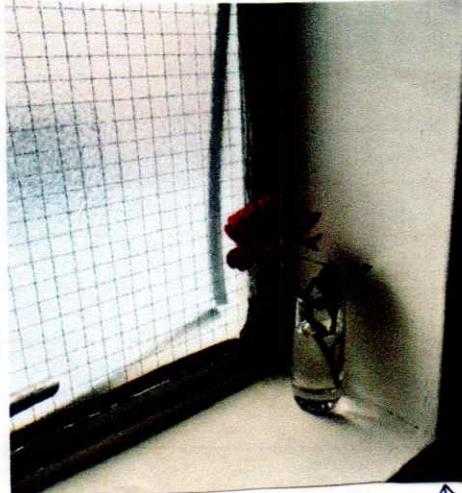
<2> 銀座書齋、中央スペース、キッチンスペースの清掃

11:00 先生に声をかけて頂き、銀座書齋に入室させて頂きました。このタイミングで、お花が飾りされている花瓶のお水の交換をしました。



弟子 H.K.さんの一輪挿し

お花のお水を替えていて感じたことは、先生が「銀座書齋と森のギャラリーの全ての植物とお花のお水の交換をするのは、美しく楽しいと同時に多くの時間を使って下さっているのに」と思いました。



弟子 M.U.さんが各階に↑
飾って下さった一輪挿し



私自身が今後、順番を間違えない様に、清掃方法をまとめました。

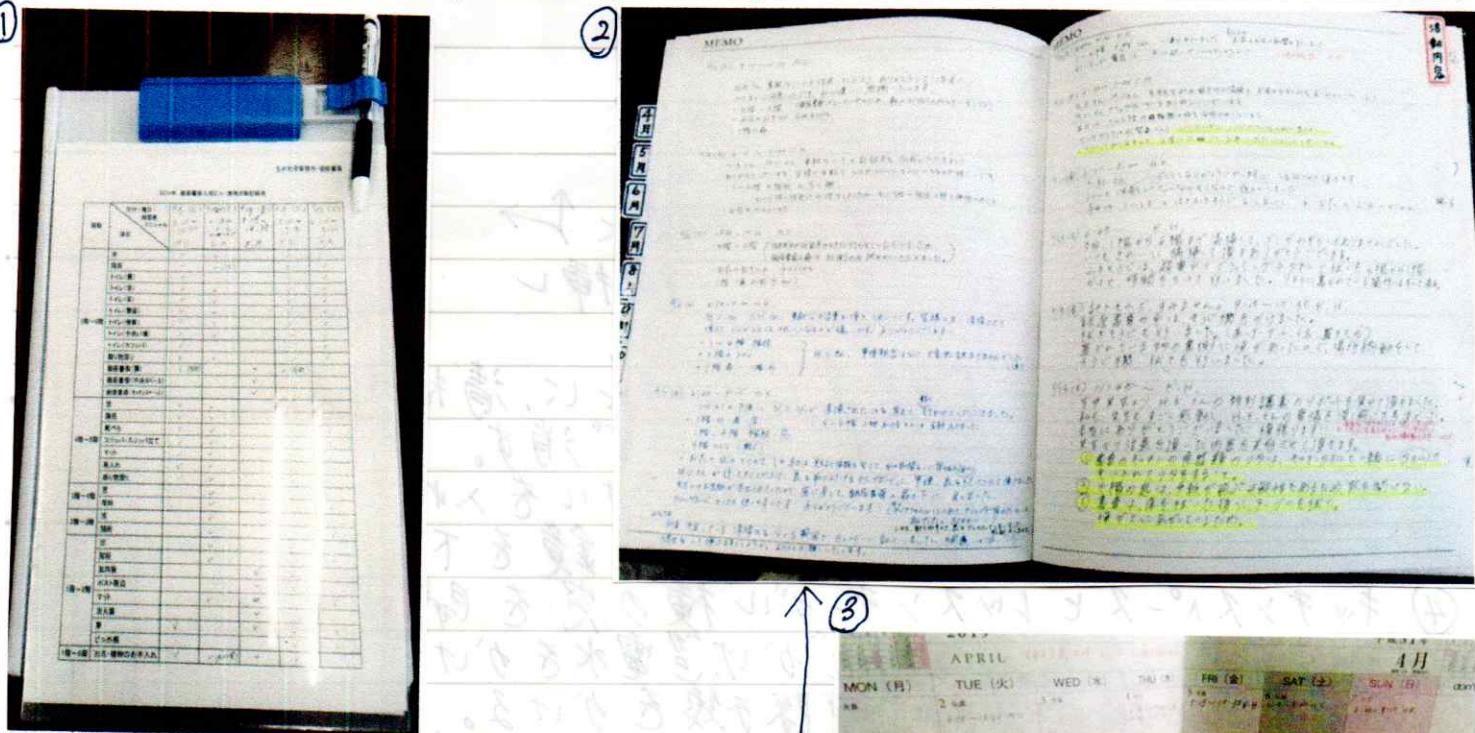
- ① エアコンがついていないか確認。必ず消す。
- ② 食器洗い水切りバスケットに布巾、タオルを入れてフタをする。
- ③ キッチンスペース左側の窓に置かれてある鏡を下の袋へ移動
- ④ キッチンスペースとレッスンテーブル横の窓を開ける。
- ⑤ キッチンのシンク、シンク下の扉に超電水をかけてタオルで拭く。
- ⑥ 目に見える埃発見時、掃除機をかける。
- ⑦ キッチンスペースから中央スペース、床に超電水をかけてふいていく。
- ⑧ 中央スペース テーブル、イス、窓を拭く。
- ⑨ キッチン、中央スペースの窓を閉める。
- ⑩ 水切りバスケットのふたを開け、布巾、タオルを取り出し、元の場所に戻す。鏡も元の場所に戻す。
- ⑪ 先生に確認して頂く。

中央スペースの清掃は、家具、食器であるデコレーションの移動をすることなく、床拭きをして下さいとの事でした。床を拭いてみると、埃が日につき、掃除機をかけずにはいられませんでした。

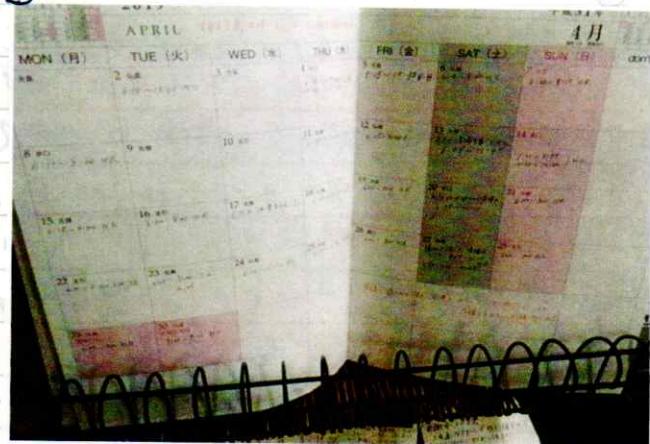
床に目を近づけると、埃がデコレーションの奥のうちにあり、先生に向うと掃除機を使用していいとの許可を頂くことがでてきたので、家具食器であるデコレーションを移動して埃をとりました。

もちろん、全く同じ場所に自分は戻したつもりでも、本当に合っているかどうかは、保障できませんし、先生が、またデコレーション直す時間を生み出し、私が先生の時間を使っているのではないか?と反省しました。

どちらが正しいかはわからせんが、先生がいつも私の埃をとって下さる様に、私も銀座書齋の埃をとって、ピカピカにしたい!といつもデコレーションを移動させ、埃をとりました。



- ①最後に、清掃もれがないか、レ卓を入れ確認しました。
- ②先生から注意を頂いた事、教えて頂いたことを活動内容のページに書き、まとめました。
- ③清掃スケジュールにノーテル、時間を追記しました。



今回、私が清掃をして感じたことは、銀座書齋は、掌習者全員で作る掌びの聖域であるということでした。

多くのお手紙やお花が飾られており、お手紙から様々な感情が伝わってきました。お花から、プレゼントされたちやくの愛情を感じたりして自分が自身が、清掃活動を通して、少し激を受け、多くのエネルギーを頂いていたと実感しました。

また、今になつてや。と気付けたことは、掌んでいる事を、実際の行動として実行していくこと、経験していく事が何よりも重要なだと思いました。

先生が、稽古の時にいつも教えて下さる、 "Cleanliness is next to godliness" という謡は、実際、多くの清掃する時間を持つ事を通して少しずつ、理解していく事ができるのだと思いました。

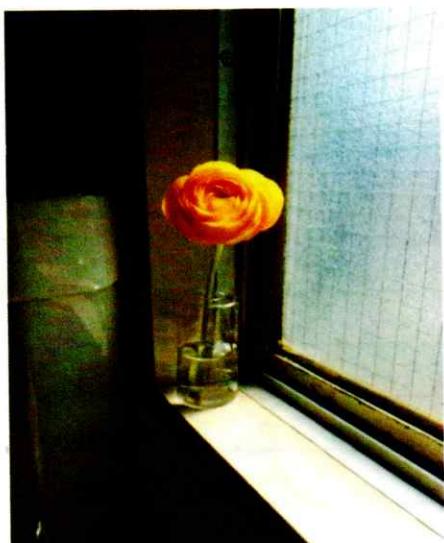
勉強した事、教えて頂いた事を、どう活かしていくのか、勉強したことと、実際行動することは、比例して、上にあがっていくなければ勉強の量が増えても意味がないのだと思いました。

私自身、勉強の量が、今の時点でとても不足しています。しかし、先生の近くで、清掃活動や様々な実際の経験の中で、注意を、ありがたいう事に頂いたり自分の思いを直していく事が、本当の掌びなのではないか、と考えさせられました。

皆が、お花を飾って下さったり、清掃活動を決められた担当以外に自主的に増やしていくのは、本当の掌びには、自ら、実際の経験を持つことである、という本質を実現して、私に教えて下さっているのだと思いました。

受講生 T.Y. さんが
トイレに飾って下さった
このお花を見た時
とても心に響くものが
ありました。

勉強量が不足しても、皆が実行していく様に、私も活動量を増やすなければなりませんと掌はさせて頂きました。



(3) スリッパを自分で洗って気付いた事

スリッパを自己に持ちり帰りさせて頂き、洗って銀座書角へ届けるといふ事は、中々、銀座書角へ行く時間を増やせない事、他の弟子の方に比べると、私自身の清掃する時間が少ない事から、自分で出来る事を増やしていくといった事がきっかけでした。

結果、多くの気付き、自分自身の鉛感覚を気付く事ができました。

①



①スリッパの表面上はきれいに見えます。

しかし、顔を近づけると汚れていました。

写真で見る限り、きれいに見えます。

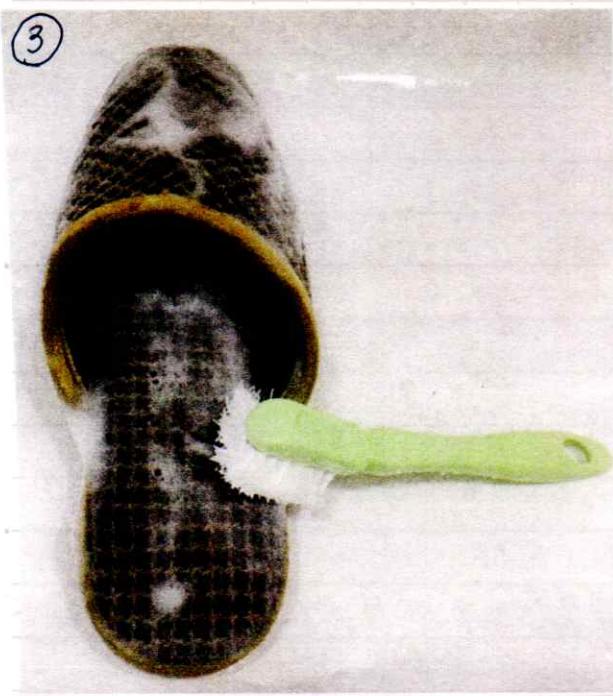
②



②スリッパの裏側は写真で見ても汚れてるのがわかります。

私は、なんで早く気付けなかったのか、と反省しました。

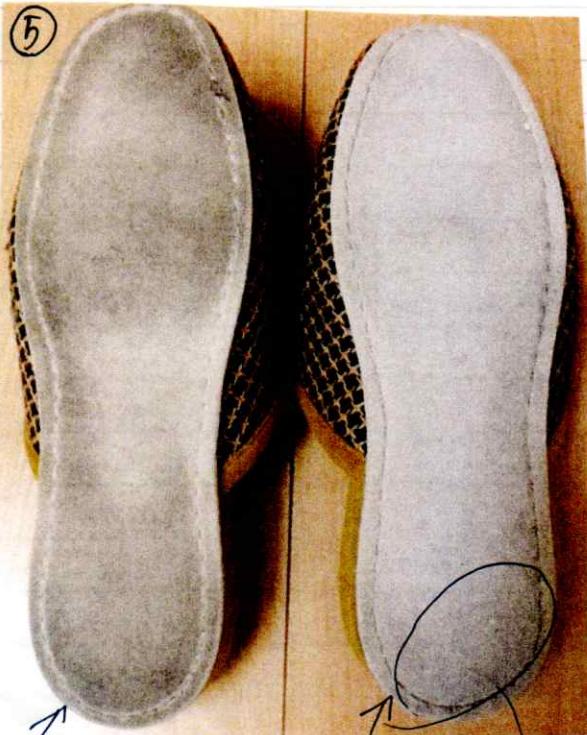
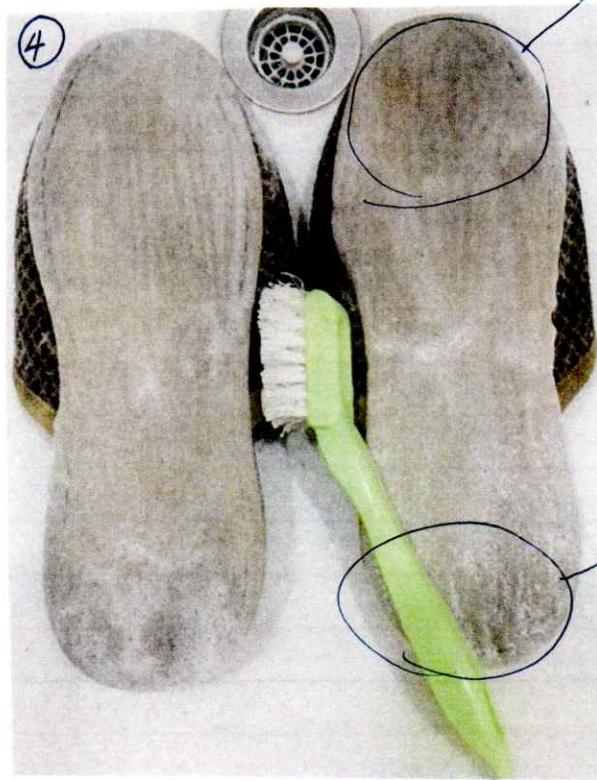
ここまで、汚れる前に早く気付けないのは、表面が見ていないからです。



③ 1つひとつ、たつぱりの泡をたてて
くつ専用ブラシに石けんをつけて
洗っていきました。

表面は素材を傷つけない様に
優しく、④スリッパの裏側は同じ
場所を何度も磨かないで
汚れが取れませんでした。

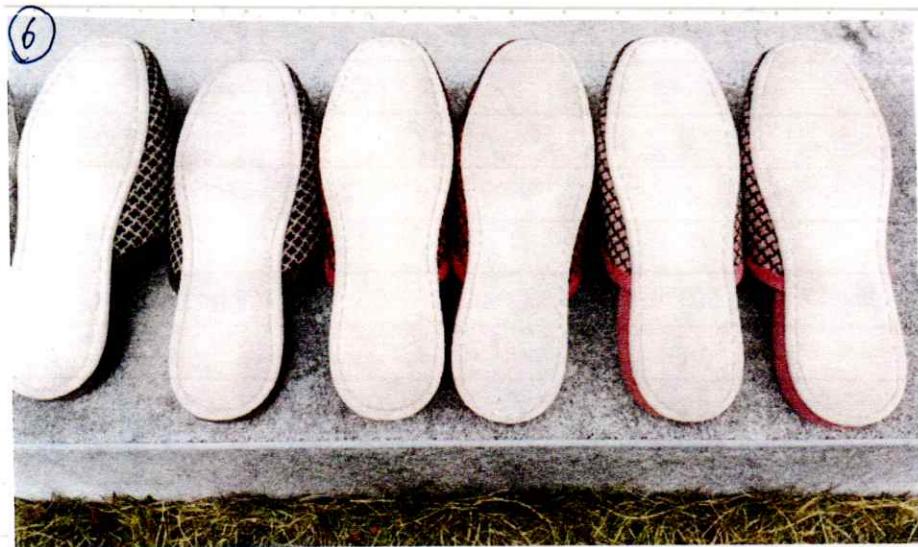
たつぱりのお湯を流して汚れを
落としていきました。



⑤ 一度洗って汚れが取れていません。

2度洗った後です。
この部分の汚れが気になりました。
もう一度洗いました。

No. 8
Date 2019.5.1



⑥スリッパの裏側の汚れがとれたのを確認してから、よく晴れた日に太陽の光を(日陰)当てる乾かしていました。



⑦裏側がきれいになりました。それを確認してから、表面も、(日陰)で干しました。

先生がいつも教えていたように、自分の子供の様に、大切に洗い、きれいにしました。



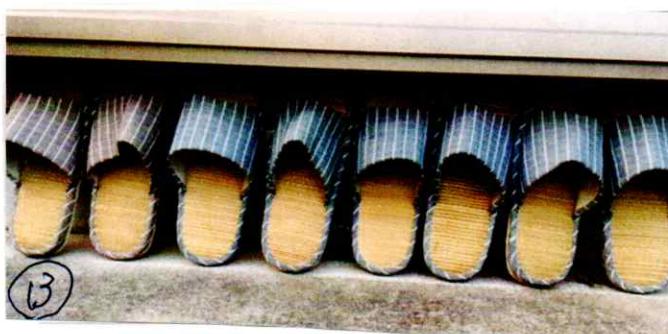
⑨ このスリッパも表面上きれいに見えます。⑩ 裏側はかなり汚れていました。



⑪ 一度洗っても
→ 汚れがまだついて
います。

⑫ 何度も洗いましたが
完全に汚れが
とりきれていません。

⑬ 前回同様、裏側
表側と2日間
かけて日干し
乾かしてきました。



スリッパを洗っていて、今まで、先生が
多くの時間を使ってきれいにして
下さっていたと思うと、心が痛
ました。私は、「先生の時間を
大切にしたいです。」と口で「言
うだけ」で、実際、行動で「何もできて
いませんでした。この様な点を、私は
早急に改善するべく、今後も続
けていきます。